

社会に出て働くことの意義・心構え

—今の社会の流れ・必要とされる人財(人材)とは何か—

公益社団法人経済同友会
林 明 夫

Q 1 : 中学時代に楽しかったことは何ですか。

- (1) 本を読むこと。新聞を読むこと。勉強をすること。
- (2) 部活動として柔道をしたこと。陸上競技大会、放送陸上や合唱コンクールに参加したこと。
- (3) 同級生と楽しく過ごしたこと。生徒会活動をしたこと。

Q 2 : 夢・目標にしていたことは何ですか。

- (1) 弁護士、外交官になること。大学で教えること。学習塾で教えること。
- (2) 柔道の県大会で優勝すること。
- (3) 英語検定 3 級に合格すること。

Q 3 : 社会に出て成功するために必要なことは何ですか。

- (1) 自分の仕事や活動の意味、社会的使命(ミッション)を自覚し、具体的行動をすること。
- (2) 「自己責任」「自助努力」「自分の未来は自分で切り拓く^{ひら}」「あきらめたらおしまい」の精神で行動すること。
- (3) 教育ある人とは一生勉強し続ける人。教育ある人を目指し、勉強し続けること。
- (4) メモを取り続け、繰り返しメモを読み直し、仕事の能力を身に付けること。
- (5) 5S^{エス}を身に付けること。
 - ①整理(せいり・いらぬものを処分する)
 - ②清掃(せいそう)
 - ③整頓(せいとん・きまったところにおく)
 - ④清潔(せいけつ・①～③を保つ)
 - ⑤躰(しつけ・自分からすすんでやる)

Q 4 : これからの社会で求められる人財(人材)像とはどのようなものですか。

- (1) 高い志^{こころざし}をもち、「自律的に活動する能力」をもつ人。
- (2) 民族や言語、文化、歴史、価値観の異なる「多様な集団で交流する能力」をもつ人。
- (3) 「知識・情報・技術をうまく組み合わせて活動する能力」をもつ人。

あとは皆様が自由に御発言下さい。

- (1)
- (2)
- (3)

以上